

令和 2 年度事業報告

1. 本年度は、新型コロナウイルスの出現によって社会生活、社会経済に甚大な影響が出た。自粛生活の長期化にともない人と人とのコミュニケーションの機会が減少し、社会的孤立や児童虐待、DV など地域住民が抱える課題の深刻化が懸念される場所である。

本連盟においても、新型コロナウイルス感染拡大により会議や研修事業を中心に日程の変更や中止、事業の見直しや再調整、代替事業の実施など、大きな影響を受けた。

地区・市支部長セミナー、全道民児協会長・副会長研究協議会、中堅民生委員児童委員教室、民生委員児童委員初任者研修および住民支え合いマップ事業の現地指導の全部と、民生委員児童委員活動推進講座、民生委員児童委員専門研修および住民支え合いマップセミナーの一部の開催を中止とした。全道児童委員活動研究集会および全道物故民生委員児童委員慰霊祭は規模を縮小しての実施となったが、コロナ禍の中において蓄積された感染予防対策等の経験を踏まえ、必要な課題を整理して、今後の事業運営に活かしていくこととする。

2. 本連盟では、このコロナ禍の機を捉え、北海道の民生委員児童委員を取り巻く現状と諸課題を整理した中で、民生委員児童委員の欠員の課題の一つである現任委員の在職期間の短期化の課題について「民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会」を設置し、検討を行った。

検討委員会では、研修を通じた人材育成およびモチベーションの向上を図るアプローチにより問題解決を図る一つの方策を見出すことを大きなねらいとして検討が進められ、成果物として、「新北海道民生委員児童委員活動スタイル」、「民生委員児童委員研修企画のてびき」等の発行に至った。

なお、コロナ禍における活動状況の全道的な情報共有と支援体制の構築を図るために民児協の活動調査と民生委員児童委員の意識調査を実施するとともに、市町村民児協の運営・事業等の充実を図る基礎資料とするために市町村民児協の基本調査を実施したが、これらは、検討委員会で検討を進めるうえでの重要な基礎資料ともなった。

これから、「民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会答申」の内容を参酌し研修に関する取り組みをすすめていくことになるが、答申の中で提案された「民生委員児童委員協議会のあり方」の検討については、令和 3 年度以降の検討課題とする。

3. 法人運営関係では、第 2 回評議員会において理事の異動等にもなう理事・評議員の補欠選任を行い、法務局への変更登記の手続きなど適切な取り扱いを行った。

4. 災害関係では、「平成 30 年北海道胆振東部地震」において特に被害の大きかった厚真町、安平町、むかわ町の民生委員児童委員（民児協）に対する継続支援を行った。

本年度は、九州ならびに中部地方に甚大な被害をもたらした「令和 2 年 7 月豪雨災害」と宮城県、福島県の一部で最大震度 6 強の地震が観測され、各地に大きな被害をもたらした「令和 3 年 2 月福島県沖地震」が発生し、義援金ならびに支援金の募集を呼びかけ、道内の市町村民児協からも多くの募金をお寄せいただいた。温かいご支援ご協力に対し厚くお礼と感謝を申しあげる。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

(ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業

令和2年度全道会長・副会長研究協議会は、新型コロナウイルス感染拡大により開催中止とした。

(イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業

子どもを取り巻く様々な問題に対し、児童委員、主任児童委員としての活動を協議し、子どもの支援者としての活動促進を図ることを目的として、新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じ1日開催日程に変更し実施した。

(1)日 時 令和2年8月19日(水)13:00~17:45

(2)会 場 旭川市・旭川市民文化会館

(3)参加者 339名

(4)内 容

①基調講演「コロナ禍における子ども・子育て支援の視点」

講 師 大場 信一 氏 (社会福祉法人北翔会理事長)

②パネルディスカッション

「第3次北海道民生委員児童委員活動指針から児童委員・主任児童委員活動を考える」

コーディネーター 鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)

パネリスト

・猫山 房良 児童委員 (旭川市民児連副会長・旭川市東部東光地区民児協会会長)

「オレンジリボン運動の取り組みについて」

・斉藤 功 児童委員 (鷹栖町民児協副会長)

「ハッピーメッセージ運動の取り組みについて」

・小川 礼子 児童委員 (道民児連留萌地区支部長・羽幌町民児協会会長)

「管内主任児童委員研修会の取り組みについて」

③講 演「笑顔でつながるネットワーク」

～家族・地域・みんなで子育て～

講 師 小崎 恭弘 氏 (大阪教育大学教育学部教員養成課程家政教育講座准教授)

(5)作成・配付資料等

①令和2年度全道児童委員活動研究集会ノート

②令和2年度全道児童委員活動研究集会関係資料集

(ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業

第32回中堅民生委員児童委員教室は、新型コロナウイルス感染拡大により開催中止とした。

(エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

変化する社会福祉に関する制度や施策等について理解を深めることで、住民の支援を進めるための内容や姿勢等を習得することを目的として、新型コロナウイルス感染予防対策措置を講

じ実施した。

但し、新型コロナウイルス感染拡大により帯広会場、北見会場の開催を中止とした。2会場の開催中止並びに定員規模縮小による参加者減少の事態を受け止め、コロナ禍と向き合う新たな事業スタイルの一環として推進講座の講演内容を収録したビデオを作成し配布した。

(1)テーマ「子どもを育む地域づくりと福祉教育を考える」

(2)内 容

①講 義「子どもを育む地域づくりと福祉教育」

講 師 野尻 紀恵 氏（日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授）

②質 疑

助言者 野尻 紀恵 氏（日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授）

(3)日時・会場・参加者

札幌会場	8月25日(火)	13:00～15:30	北海道自治労会館	109名
旭川会場	8月26日(水)	13:00～16:00	旭川市公会堂	295名
函館会場	8月28日(金)	13:00～16:00	函館市民会館	101名
			合計	505名

(4)作成・配付資料等

①第21回民生委員児童委員活動推進講座ノート

②第21回民生委員児童委員活動推進講座次第（会場毎に作成）

③民生委員児童委員活動推進講座に参加される皆様へ

(5)道民児連研修ビデオ（DVD）の作成・配布

①道民児連研修ビデオシリーズ vol.1「子どもを育む地域づくりと福祉教育」
（作成数：270枚）

②第21回民生委員児童委員活動推進講座ノート

③道民児連研修ビデオに関するアンケート

(オ) 民生委員児童委員専門研修事業

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じ実施した。

但し、新型コロナウイルス感染拡大により空知管内、上川管内、宗谷管内、十勝管内、釧路管内の開催を中止とした。5管内の開催中止並びに定員制限により参加出来なかった委員の研修機会確保のため、専門研修の講義内容を収録した動画を作成しウェブサイトにて公開して受講いただいた。（北海道受託事業）

(1)集合研修プログラム（研修時間：12:40～16:00）

①講義1 「これからの民生委員児童委員活動について」

②講義2 内容（下記の講義2研修メニューより幹事支部が選択）

- ・「活動記録の記入の実際」
- ・「民生委員発住民支え合いマップ」
- ・「民生委員児童委員活動と個人情報保護法」

但し、令和元年度初任者研修中止管内は初任者研修プログラムを包含したテーマ

- ・テーマ1 「民生委員児童委員の基本的役割」
- ・テーマ2 「活動記録の記入について」

(2)集合研修作成・配付資料等

①令和2年度民生委員児童委員専門研修ノート（9管内）

(3)集合研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	石狩	石狩地区支部	令和2年9月14日(月)	かでの2.7	155名
2	後志	小樽市支部	令和2年10月3日(土)	小樽経済センター	84名
3	胆振	室蘭市支部	令和2年9月15日(火)	室ガス文化センター	189名
4	日高	日高地区支部	令和2年9月8日(火)	日高合同庁舎	33名
5	渡島	函館市支部	令和2年9月10日(木)	函館市民会館	187名
6	檜山	檜山地区支部	令和2年9月4日(金)	上ノ国町総合福祉センター	37名
7	留萌	留萌地区支部	令和2年10月6日(火)	遠別町生涯学習センター	57名
8	ホッパ	北見市支部	令和2年10月8日(木)	北見芸術文化ホール	153名
9	根室	根室市支部	令和2年10月12日(月)	根室市総合文化会館	29名
合計		9か所			924名

(4)集合研修講師等一覧

No.	管内	講義1	講義2
1	石狩	長谷川 武史 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
2	後志	長谷川 武史 氏 (佐久大学新学部設置整備室准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
3	胆振	長谷川 武史 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
4	日高	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
5	渡島	長谷川 武史 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
6	檜山	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
7	留萌	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
8	ホッパ	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)
9	根室	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)

(5)配信動画研修プログラム

- ①講義1 「これからの民生委員児童委員活動について」(62分)
講師 長谷川 聡 氏(北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)
- ②講義1 「これからの民生委員児童委員活動について」(62分)
講師 長谷川 武史 氏(名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)
(佐久大学新学部設置整備室准教授)
- ③講義2 「民生委員児童委員活動と個人情報保護法」(52分)
説明 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
- ④講義2 「民生委員児童委員の基本的役割」(26分)
説明 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
- ⑤講義2 「活動記録の記入について」(44分)

説明 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)

(6)配信動画研修作成・配付資料等

①令和2年度民生委員児童委員専門研修ノート（5管内）

(7)配信動画研修受講者

No.	管内	受講（視聴）動画区分					実受講者
		①	②	③	④	⑤	
1	空知	50名	60名	27名	288名	251名	406名
2	石狩	0名	5名	3名	0名	24名	27名
3	後志	7名	0名	0名	0名	0名	7名
4	胆振	79名	79名	70名	66名	72名	92名
5	渡島	34名	14名	12名	15名	15名	41名
6	上川	17名	15名	39名	15名	19名	56名
7	宗谷	14名	4名	10名	15名	8名	21名
8	樺ノツカ	16名	0名	14名	14名	0名	30名
9	十勝	49名	2名	36名	1名	17名	68名
10	釧路	5名	3名	3名	5名	5名	5名
	合計	271名	182名	214名	419名	411名	753名

※日高、檜山、留萌、根室管内は受講（視聴）者なし

(カ) 民生委員児童委員初任者研修事業

令和2年度民生委員児童委員初任者研修は、新型コロナウイルス感染拡大により全9ブロック開催中止とした。新任委員の研修機会確保のため、初任者研修の講義内容を収録した動画を作成しウェブサイトにて公開して受講いただいた。

また、新任委員への重層的な研修機会の確保を図るべく、実用的に活用できるビデオを作成し配布した。（北海道受託事業）

(1)配信動画研修プログラム

①「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」（45分）

説明 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)

②「活動記録の記入について」（44分）

説明 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)

(2)作成・配付資料等

①令和2年度民生委員児童委員初任者研修ノート（共通資料）

②民生委員児童委員活動記録Q&A

③ブックレット「林市蔵」

④パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」

⑤災害に備える民生委員児童委員ハンドブック

⑥新北海道民生委員児童委員活動スタイル

(3)道民児連研修ビデオ（DVD）の作成・配布（作成数：200組）

①道民児連研修ビデオシリーズ vol.2 「民生委員児童委員の歴史と基本的役割育」

②道民児連研修ビデオシリーズ vol.3 「活動記録の記入について」

③道民児連研修ビデオに関するアンケート

(4)配信動画研修受講者

No.	管内	受講（視聴）動画区分		実受講者
		①	②	
1	空知	32名	31名	32名
2	石狩	31名	31名	31名
3	胆振	26名	28名	28名
4	渡島	4名	4名	4名
5	檜山	5名	5名	5名
6	上川	12名	12名	13名
7	宗谷	1名	0名	1名
8	樺ノッ	21名	21名	21名
9	十勝	3名	4名	4名
10	釧路	4名	4名	4名
11	根室	3名	3名	3名
	合計	142名	143名	146名

※後志、日高、留萌管内は受講（視聴）者なし

イ 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業

(ア) 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業（講師等派遣）

市町村民児協よりの要請にもとづき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介等を行い委員のスキルアップを図ることを目的に実施した。

(1)講師等派遣、研修受入

①岩見沢市第9方面民生委員児童委員協議会定例会研修会

令和2年7月13日(月) 岩見沢市・幌向総合コミュニティセンターほっとかん（馬川主査）

②旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会研修会

令和2年7月27日(月) 旭川市・旭川市神居住民センター（馬川主査）

③令和2年度留萌管内民生委員児童委員研修会

令和2年8月5日(水) 天塩町・天塩町社会福祉会館（菖蒲常務）

④鷹栖町民生委員児童委員定例会研修

令和2年8月6日(木) 鷹栖町・サンホールはびねず（菖蒲常務）

⑤令和2年度釧路管内主任児童委員・児童委員研修

令和2年8月31日(月) 釧路市・釧路センチュリーキャッスルホテル（馬川主査）

⑥令和2年度空知管内民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会

令和2年9月2日(水) 新十津川町・新十津川町総合健康福祉センターゆめりあ（長谷川次長）

⑦斜里町民生委員児童委員協議会研修会

令和2年9月11日(金) 斜里町・斜里町総合保健福祉センター（馬川主査）

⑧令和2年度留萌管内主任児童委員研修会

令和2年9月17日(木) 羽幌町・はぼろ温泉サンセットプラザ（菖蒲常務）

⑨美深町民生委員協議会研修（合同部会）

令和2年9月18日(金) 美深町・美深町保健センター（長谷川次長）

⑩石狩地区令和2年度第1回民生委員児童委員研修会

令和2年10月16日(金) 新篠津村・しんしのつ温泉たっぷの湯（馬川主査）

⑪令和2年度北斗市民生委員児童委員連合会研修会

令和2年10月22日(木) 北斗市・北斗市総合文化センターかなで〜る（馬川主査）

⑫令和2年度函館市民生児童委員協議会会長・副会長研修会

令和3年2月26日(金)：函館市・函館市民会館（馬川主査）

(2)視聴覚教材等の貸出

①市町村民児協研修資材の貸出（ビデオ・DVD等）

1件

②市町村民児協啓発資材の貸出（のぼり・掲揚旗等）

4件

公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

(ア) 調査研究事業

(1)地域支援調査（住民支え合いマップ調査）事業

第6次地域支援調査（住民支え合いマップ調査）事業モデル指定民児協の2年次目の取り組みは、新型コロナウイルス感染拡大により第3回現地指導並びに実践報告会を開催中止としたが、モデル指定民児協には各自取り組みをいただいた。

また、日常的な民生委員活動の延長として取り組みを進め、段階的にステップアップすることで、住民支え合いマップを作成する手順の検討を行い「民生委員児童委員のための住民支え合いマップづくり入門（改訂版）」を作成し配布した。

①調査モデル指定民児協（2民児協）

- ・北見市民生委員児童委員協議会（拠点指定型）
- ・道民児連留萌地区支部（拠点指定型）

②調査モデル指定実施期間

平成31年4月～令和3年3月（2か年）

③調査モデル指定助成金

- ・拠点指定型 1,050円（年間150,000円×2か所 返還金298,950円）

④調査事業経過

- ・第3回現地指導は、当初の日程を延期し再調整したが実施不可となり、代替事業として現地での報告会を予定している。

⑤作成・配付資料等

- ・民生委員児童委員のための住民支え合いマップづくり入門（改訂版） 10,500部

⑥関連事業調査、視察、派遣等

- ・旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会研修会 令和2年7月27日(月) 旭川市神居住民センター 馬川主査（再掲）
- ・斜里町民生委員児童委員協議会研修会 令和2年9月11日(金) 斜里町総合保健福祉センター 馬川主査（再掲）
- ・地域助け合いサポーターフォローアップ研修会 令和3年1月18日(月) 江別市社会福祉協議会 馬川主査

(2)住民支え合いマップセミナーの開催

住民支え合いマップセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大により札幌、旭川、北見、帯広の各会場の開催を中止とし、釧路会場のみ開催した。

- ・令和2年10月30日(金) 13:00～15:30 釧路センチュリーキャッスルホテル
- ・研修内容 ①基調講演「住民支え合いマップとご近所福祉」
講師 住民流福祉総合研究所長 木原 孝久 氏
②基調説明「新たな住民支え合いマップ作成の提案」
説明 北海道民生委員児童委員連盟 馬川主査
- ・参加者 55名

(イ) 市町村民児協基本調査事業

市町村民児協の運営・事業等の充実を図る基礎資料とするため、市町村民児協の基本事項の

調査を行った。

①調査対象

- ・道内法単位民生委員児童委員協議会 420 か所（市 276 か所 町村 144 か所）
- ・市連合民生委員児童委員協議会 27 か所
- ・北海道民生委員児童委員連盟地区支部 14 か所

②調査方法・項目

- ・調査方法 調査票を市町村民児協事務局に郵送し回収
- ・調査項目 所属区域の概況、所属委員の構成および弁償費、法定民児協組織、民児協運営、連絡手段および情報の取り扱い、研修および人材育成、活動や関係機関との連携、第3次活動指針への取り組み

③調査時点

令和2年4月1日（一部項目については前年度実績）

④基本調査報告書の作成

- ・令和2年度市町村民生委員児童委員協議会等基本調査報告書 1,300 部
- ・令和2年度市町村民生委員児童委員協議会等基本調査報告書（ダイジェスト版） 11,000 部

(ウ) 新型コロナウイルスと民生委員活動に関する調査

(1)新型コロナウイルス感染拡大による活動への影響に関する調査

新型コロナウイルス感染症第1波時点での民生委員児童委員活動の状況を把握することで、全道的な情報共有と支援体制の構築、令和2年度事業再編の基礎資料とすることを目的に実施した。

①調査対象 420 か所（市 276 か所 町村 144 か所）

②調査時点 令和2年2月1日～4月30日

③調査方法 調査票を市町村民児協事務局に郵送し回収

④調査項目 定例会・訪問活動・相談支援活動・その他活動の実施状況、新任委員へのフォロー体制、地域が抱える新たな課題

(2)新型コロナウイルス感染症に対する意識と活動に関する調査

コロナ禍にあって、民生委員児童委員個人が抱える不安や悩み、恐れなどの意識や活動の状況を明らかにすることで、全道的な情報共有と支援体制の構築、新活動スタイル改訂の基礎資料とすることを目的に実施した。

①調査対象 令和2年度民生委員児童委員専門研修参加の民生委員児童委員、主任児童委員

②調査方法 アンケートを配布し回答を得た後回収

③調査期間 令和2年9月4日～10月8日

④調査項目 感染症予防対策の状況、各種活動に対する不安、コロナ禍の活動課題

(3)調査報告書の作成

①新型コロナウイルスと民生委員活動に関する調査報告書 800 部

イ 一般道民への普及啓発事業

(ア) ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の分からない一般住民のニーズ把握と相談先の紹介、民生委員児童委員に関する質問への回答などを目的にホームページの開設を行った。

- ・民生委員児童委員とは
- ・活動内容（委員の活動内容）
- ・道民児連のご紹介（組織の概要、事業計画・報告書、収支予算・決算書他）
- ・各種関係資料
- ・新着情報
- ・質問コーナー（住民等からの質問、相談への対応）
- ・リンク（関係機関・団体）
- ・市町村民児協事務局専用ページ（書類掲示システム）更新回数27回

（イ）民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業

民生委員児童委員制度の源となる濟世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

（1）民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」の推進

- ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
- ・訪問活動の展開
- ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
- ・ふれあい見守りデいの設置促進
- ・独自広報紙の発行などPR活動の展開（資材の提供・頒布）
- ・全国一斉活動（民生委員制度創設100周年活動強化方策）への取り組み

（2）市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布実施。

- ・民生委員児童委員パンフレット（世帯訪問・街頭啓発用）の配付
民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問・街頭啓発用パンフレットの作成・配布を行った。

（配布数：51,000枚）

- ・身分証明書付ネームプレートのホームページへのアップロード
- ・道民児連ロゴマークの普及
- ・民生委員児童委員活動啓発用版下（印刷用原稿）の配布
- ・全民児連作成広報媒体の周知協力

（3）民生委員児童委員活動に関する周知、資料の作成・配布

- ・令和2年度「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」取り組み予定調査
全民児連ホームページへの掲載、厚生労働省記者クラブへの情報提供を行った。
（提出：68民児協）

- ・民生委員児童委員関係業務資料集 500部
- ・北海道民生委員児童委員活動スタイル【第1版】 13,000部
- ・新型コロナウイルスと民生委員活動に関する調査報告書 800部（再掲）
- ・令和2年度市町村民生委員児童委員協議会等基本調査報告書 1,300部（再掲）
- ・令和2年度市町村民生委員児童委員協議会等基本調査報告書（ダイジェスト版） 11,000部

(再掲)

- ・民生委員児童委員のための住民支え合いマップづくり入門(改訂版) 10,500部(再掲)
- ・民生委員児童委員研修企画のてびき 800部
- ・民生委員児童委員研修企画のてびき分冊版「ワークショップのすすめ」 800部
- ・道民児連地区・市支部 町村民生委員児童委員協議会名簿 700部

(ウ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

(1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力

・理事

全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会

・監事

北海道新聞社会福祉振興基金

・評議員

全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会

・顧問

北海道薬物乱用防止指導員連合協議会

・委員(構成団体含)

日本更生保護協会

北海道社会福祉審議会

北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会

北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会

第70回社会を明るくする運動北海道推進委員会

北海道子どもの未来づくり審議会

北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議

北海道災害ボランティアネットワーク会議

北海道消費者被害防止ネットワーク

北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会

地域での見守り活動連携会議

北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議

女性相談援助関係機関等連絡会議

北海道災害福祉支援ネットワーク会議

・後援・協賛等

令和2年度北海道青少年育成大会

令和2年度歳末たすけあい運動

(2)関係機関・団体に対する啓発と連携

・関係会議等への参画

令和2年度災害ボランティアネットワーク会議 令和2年7月30日(木)

令和2年度第1回歳末たすけあい運動推進会議 令和2年10月26日(月)

令和2年度災害ボランティアセンター初期支援チーム研修会 令和2年11月10日(火)

令和2年度青少年育成関係団体懇談会 令和3年2月5日(金)

令和2年度北海道消費者被害防止ネットワーク定例会議(書面)

令和2年度女性相談援助関係機関等連絡会議(書面)

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県・指定都市民児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、圏域を同じにする東北県・指定都市民児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

令和2年度第89回全国民生委員児童委員大会

令和2年10月22日(木) 神奈川県横浜市 3名参加

令和2年度民生委員・児童委員リーダー研修会

令和2年12月15日(火)～令和3年3月10日(水) 講義動画 11民児協研修実施

令和2年度全国児童委員活動研修会

令和3年1月22日(金)～3月10日(水) 講義動画 1地区・16民児協研修実施

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画(佐川会長)

第1回理事会 令和2年7月13日(月)発出 7月20日(月)集約(文書審議)

第2回理事会 令和2年9月30日(水) 東京都

第3回理事会 令和3年2月17日(水) Web会議

・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画(佐川会長、梅田副会長)

第1回評議員会 令和2年8月6日(木)発出 8月19日(水)集約(文書審議)

第2回評議員会 令和2年10月6日(火)発出 10月16日(金)集約(文書審議)

第3回評議員会 令和3年2月24日(水)発出 3月10日(水)集約(文書審議)

・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画(佐川副会長)

第1回部会 令和2年9月18日(金)発出 9月25日(金)集約(文書審議)

第2回部会 令和3年1月21日(木) Web会議

・全国民生委員児童委員連合会広報・研修部会への参画(梅田副会長)

第1回部会 令和2年8月27日(木)発出 9月4日(金)集約(文書審議)

第3回部会 令和3年1月13日(水) Web会議

・全国民生委員児童委員連合会地域福祉推進部会への参画(船橋副会長)

第1回部会 令和2年8月18日(火)発出 8月26日(水)集約(文書審議)

・全国互助共励事業企画連絡会議への参画(佐川会長)

第1回企画連絡会議 令和2年7月13日(月)発出 7月20日(月)集約(文書審議)

第2回企画連絡会議 令和3年2月17日(水) Web会議

・全国互助共励事業運営委員会への参画(佐川会長、梅田副会長)

第1回運営委員会 令和2年8月6日(木)発出 8月19日(水)集約(文書審議)

第2回運営委員会 令和3年2月24日(水)発出 3月10日(水)集約(文書審議)

(4)全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力

・民生委員・児童委員活動保険事務の手引き、リーフレット

・民生委員・児童委員フリーペーパー「みんせい！」

・参考資料「子どもの権利 副読本(しおり)」(データ提供)

(5)北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

- ・北海道社会福祉協議会理事会への参画（佐川会長）
 - 第1回理事会 令和2年5月29日(金)発出 6月4日(木)承認（書面審議）
 - 第2回理事会 令和2年9月18日(金) かでの2.7
 - 第3回理事会 令和2年12月3日(木)発出 12月11日(金)承認（書面審議）
 - 第4回理事会 令和3年3月4日(木) かでの2.7
- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画（梅田副会長、船橋副会長、宮下副会長）
 - 定時評議員会 令和2年6月4日(木)発出 6月22日(月)承認（書面審議）
 - 臨時評議員会 令和3年3月4日(木)発出 3月12日(金)承認（書面審議）
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会（梅田副会長）
 - 第1回運営委員会 令和2年5月29日(金)発出 6月19日(金)承認（書面審議）
 - 第2回運営委員会 令和2年10月6日(火)発出 10月15日(木)承認（書面審議）
 - 第3回運営委員会 令和3年3月8日(月)発出 3月18日(木)承認（書面審議）
- ・民生・児童委員部会への参画
 - 第1回民児部会 令和2年9月30日(水)発出 10月13日(火)承認（書面審議）
 - 第2回民児部会 令和3年2月16日(火) ホテルポールスター札幌

ウ 市町村民児協活性化事業

(ア) 市町村民児協活性化事業

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

(1)第3次活動指針の取り組み

- ①重点1 困難を抱えるすべての人を支援する活動
- ②重点2 地域のつながりをつくり高める活動
- ③重点3 委員同士が支え合える民児協の活性化
- ④重点4 福祉のまちづくりを意識した防犯・防災活動
- ⑤共通事項 住民支え合いマップの取り組み

(2)モデル指定民児協への助成

①令和2年度一般事業指定地区（3か所）

- ・旭川市東光地区民生委員児童委員協議会（重点2・3）
 - 指定期間 2年間（令和2年度～3年度）
 - 助成金額 100,000円
- ・旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会（重点3・4、共通事項）
 - 指定期間 2年間（令和2年度～3年度）
 - 助成金額 100,000円
- ・浜頓別町民生委員児童委員協議会（重点3）
 - 指定期間 2年間（令和2年度～3年度）
 - 助成金額 100,000円

②令和2年度年度活性化事業選考委員会

- ・第1回指定民児協選考委員会 令和2年6月11日(木) ホテルポールスター札幌
- ・第2回指定民児協選考委員会 令和2年9月28日(月) 本連盟役員室

(イ) 北海道民生委員児童委員活動指針の取り組み

第3次活動指針にもとづいた民児協における中長期計画の策定を呼びかけるとともに、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図った。

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。(再掲)

また、市町村民児協基本調査事業において、第3次活動指針の取り組み内容に該当する活動の実態調査を行い、進捗状況の数的効果測定を図った。

(ウ) 北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援事業

(1)平成30年北海道胆振東部地震被災地民児協への支援、対応

①北海道胆振東部地震復興活動等助成事業

- ・令和2年度北海道胆振東部地震復興活動等助成事業審査委員会

令和2年4月17日(金)発出 4月22日(水)承認(書面審議)

- ・各民児協への助成額

厚真町民生委員協議会 500,000円

安平町民生委員協議会 0円

むかわ町民生児童委員協議会 437,295円

(2)災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】の普及啓発

①石狩地区令和2年度第1回民生委員児童委員研修会(再掲)

令和2年10月16日(金) 新篠津村・しんしのつ温泉たっぷの湯(馬川主査)

②災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】を増刷し新任委員へ配布400部(再掲)

(エ) 民生委員児童委員研修のあり方に関する検討

民生委員児童委員の欠員の課題の一つである現任委員の在職期間の短期化の課題に対して、研修を通じた人材育成およびモチベーションの向上を図るアプローチにより問題解決の方策を見出すことをねらいとして民生委員児童委員の研修のあり方について検討を行った。

(1)民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会

①所管事項

- ・道民児連が実施する研修およびその体系の検証、提案に関する事項
- ・市町村民児協が実施する研修および体系の提案に関する事項
- ・単位民児協を中心とした支え合うシステムづくりに関する研修の提案に関する事項
- ・市町村民児協事務局担当者対象の研修実施に関する事項
- ・前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事項

②民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会

・第1回検討委員会 令和2年8月12日(水) ホテルポールスター札幌

・第2回検討委員会 令和2年9月24日(木) ホテルポールスター札幌

・第3回検討委員会 令和2年11月16日(月) ホテルポールスター札幌

・第4回検討委員会 令和2年12月2日(水)発出 12月21日(月)承認(書面審議)

・第5回検討委員会 令和3年3月15日(月) ホテルポールスター札幌

③「新北海道民生委員児童委員活動スタイル」作成に係る答申

・中間答申 令和2年8月19日(水) 第3回正副会長会議

- ・「北海道民生委員児童委員活動スタイル」【第1版】の作成 13,000部（再掲）
- ・第4回検討委員会において、中間答申で提案した内容をもって最終答申とした。
- ④民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会答申
 - ・答申 令和3年1月22日(金) 第5回正副会長会議
- (2)人材育成の効果が期待できる取り組みに関するヒアリング
 - ①士別市民生委員・児童委員協議会 令和2年10月26日(月) 男女ペア訪問活動
 - ②当麻町民生委員児童委員協議会 令和2年10月26日(月) 班編成
 - ③富良野市民生委員児童委員協議会 令和2年10月27日(火) 住民支え合いマップを中心とした班活動
- (3)初任民生委員児童委員研修の開催

中途退任者の抑制を意図とした民生委員児童委員の意欲向上を図るプログラム開発を目的に開催した。

 - ①研修プログラム
 - ・「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」
 - ・「活動記録の記入について」

説明 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
 - ・「いただいた恩を世間にお返しするということ」

～地域福祉の推進を担う初任者民生委員児童委員へのメッセージ～

講師 鳥居 一頼 氏(市民福祉教育研究所共宰 地域福祉アドバイザー)
 - ②作成・配付資料等
 - ・令和2年度民生委員児童委員初任者研修ノート(共通資料)
 - ・民生委員児童委員活動記録Q&A
 - ・ブックレット「林市蔵」
 - ・パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」
 - ・災害に備える民生委員児童委員ハンドブック
 - ・北海道民生委員児童委員活動スタイル
 - ・アンケート【参加者用】
 - ・アンケート【会長等役員用】
 - ③研修実施日時・会場・参加者等
 - ・函館市民生児童委員連合会 令和3年3月24日(水) 函館市民会館
 - ・参加者23名(参加者16名、会長等役員7名)
- (4)「民生委員児童委員研修企画のてびき」の発行

各市町村民児協等における計画的、意図的な民生委員研修の促進を図るため、その実態や機能、役割に即したプログラムの企画にあたっての参考書とすることを目的に作成した。

 - ①「民生委員児童委員研修企画のてびき」
 - ・発行 800部(再掲)
 - ②民生委員児童委員研修企画のてびき分冊版「ワークショップのすすめ」
 - ・編集協力 太田 圭祐 氏・大矢 みはる 氏(登別市社会福祉協議会)
 - ・ワークショップ聴講 令和3年3月24日(水) 函館市民会館
 - ・編集打合せ 令和3年3月25日(木) 登別市総合福祉センターしんた21
 - ・発行 800部(再掲)

他 1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業

ア 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任3年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金の給付を行い委員の福利面の充実を図った。

(ア) 民生委員児童委員互助共済事業の運営

(1) 互助共済事業運営委員会

- ・ 第1回運営委員会 令和2年10月14日(水) ホテルポールスター札幌
- ・ 第2回運営委員会 令和3年2月19日(金) ホテルポールスター札幌

(2) 互助共済事業給付決定額

区 分	北海道分		全国分		合 計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
死亡弔慰金	68	1,440,000	68	1,440,000	136	2,880,000
公務死亡	0	0	0	0	0	0
一般死亡	28	840,000	28	840,000	56	1,680,000
配偶者死亡	40	600,000	40	600,000	80	1,200,000
傷病見舞金	245	2,614,000	245	2,614,000	490	5,228,000
公務疾病	0	0	0	0	0	0
公務傷害	11	330,000	11	330,000	22	660,000
一般傷病	234	2,284,000	234	2,284,000	468	4,568,000
災害見舞金	0	0	0	0	0	0
退任慰労金			86	380,000	86	380,000
合 計	313	4,054,000	399	4,434,000	712	8,488,000

(イ) 民生委員児童委員会員システムの運用

- ・ 道内全民生委員児童委員データ管理（会員データ修正、登録等）

(ウ) 民生委員・児童委員活動保険取扱事務

- ・ 委員交代、新規委嘱に係る手続き取扱い

イ 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

(ア) 広報紙「アンテナ道民児連」の発行

- 発行回数 年3回発行
- 発行規格 A4版、表紙カラー印刷
- 発行部数 1回10,800部（全会員に配布）
- 掲載内容

(1)アンテナ道民児連209号

- ・特集 コロナ禍にどう向き合う～全道実態の結果から～
- ・トピックス コロナに負けない！～高齢者にマスクを配布～
- ・インフォメーション 令和2年度春の褒章・叙勲
令和元年度事業報告・収支決算
- ・ブックレビュー 気になるあの病気から自分を守る！感染症キャラクター図鑑
- ・エッセイ ①コロナ禍から暮らしを守る

(2)アンテナ道民児連210号

- ・特集 民生委員児童委員の研修のあり方を考える～検討委員会の答申から～
- ・トピックス 新型コロナウイルス感染症に対する意識と活動に関する調査報告
- ・インフォメーション 令和2年度秋の褒章・叙勲
- ・ブックレビュー 永久保存版 半藤一利の昭和史
- ・エッセイ ②希望という名の花を咲かせよう

(3)アンテナ道民児連211号

- ・特集 ボーダーレス連携で成果を得る～児童問題解消にむかう苫小牧市民児協の挑戦～
- ・インフォメーション コロナ禍での新たな研修スタイル～研修用DVDと研修動画のウェブ配信
令和3年度事業計画・収支予算
- ・ブックレビュー 心淋し川
- ・エッセイ ③笑顔と感謝

ウ 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

地域の問題を抱える住民の相談・支援に献身的に尽くしてきた民生委員児童委員で、在任中に亡くなられた委員、1期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭について、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により北海道神宮による祭事およびご遺族等の参列を取り止め、役員関係者のみにより執り行った。

(ア) 慰霊祭の執行

- (1)日時 令和2年6月12日(金)
- (2)会場 札幌市 円山公園北海道方面委員慰霊碑前
- (3)本年度合祀数 124柱
- (4)累計合祀数 10,118柱

エ 退任委員感謝状贈呈事業

在職3年以上の退任者に対し、退任記念品の贈呈に併せて本連盟会長より感謝状を贈呈し、在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

- ・感謝状贈呈者 86名

オ FAX情報・道民児連事務通信事業

FAXを活用し、FAX情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

(ア) FAX情報

- 送信先 市町村民児協会長、地区・市支部、町村民児協事務局
- 送信回数 0回

(イ) 道民児連事務通信

送信先 地区・市支部、町村民児協事務局

送信回数 6回

送信内容 ①特別定額給付金の対応方針について、道民児連職員の勤務態勢について
②電子メールによる情報配信（試験運用）にかかる登録について
③第21回民生委員児童委員活動推進講座の一部開催中止について
④第21回民生委員児童委員活動推進講座の開催について
⑤第21回民生委員児童委員活動推進講座の資料データについて
⑥道民児連発行物の送付予定について

カ 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

(ア) 支部長セミナー開催事業

令和2年度地区・市支部長セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大により開催中止とした。

(イ) 地区・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

本連盟事業を推進するため支部長・町村民児協会長、事務局担当者会議を、新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じ開催した。

(1)地区・市支部長、町村民児協会長、事務局担当者会議

①期 日 令和2年11月4日(水) 札幌市・ホテルポールスター札幌

②参 加 167名

③概 要 「新北海道民生委員児童委員活動スタイル」について、令和3年度道民児連事業、令和2年度民生委員児童委員初任者研修概要、民児協事務局関係業務の説明

④作成・配付資料等

- ・令和2年度道民児連地区・市支部長、町村民児協会長、事務局担当者会議ノート
- ・令和3年度道民児連事業概要

法人運営管理事業

ア 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

(ア) 正副会長会議の開催

臨時正副会長会議	令和2年4月8日(水)	本連盟役員室
第1回正副会長会議	令和2年4月17日(金)発出	4月23日(木)承認(書面審議)
第2回正副会長会議	令和2年6月11日(木)	ホテルポールスター札幌
臨時正副会長会議	令和2年7月6日(月)発出	7月9日(木)承認(書面審議)
第3回正副会長会議	令和2年8月19日(水)	旭川市民文化会館
第4回正副会長会議	令和2年9月28日(月)	本連盟役員室
第5回正副会長会議	令和3年1月22日(金)	ホテルポールスター札幌
臨時正副会長会議	令和3年2月19日(金)	ホテルポールスター札幌
第6回正副会長会議	令和3年3月9日(火)	ホテルポールスター札幌

(イ) 理事会の開催

第1回理事会	令和2年4月24日(金)発出	5月7日(木)決議(文書決議)
臨時理事会	令和2年8月24日(月)発出	9月3日(木)決議(文書決議)
第2回理事会	令和2年10月14日(水)	ホテルポールスター札幌
第3回理事会	令和3年2月19日(金)	ホテルポールスター札幌

(ウ) 評議員会の開催

第1回評議員会	令和2年5月8日(金)発出	5月18日(月)決議(文書決議)
臨時評議員会	令和2年9月7日(月)発出	9月23日(水)決議(文書決議)
第2回評議員会	令和3年3月9日(火)	ホテルポールスター札幌

(エ) 支部長会議の開催

道北ブロック地区・市支部長会議 令和3年3月9日(火) ホテルポールスター札幌

(オ) 監事監査の実施

令和元年度事業・財務監査 令和2年4月24日(金) 本連盟役員室

(カ) 理事、評議員の異動

(1)理事の辞任による補欠選任(令和3年3月9日付)

- ・退任理事 金清 育雄
- ・就任理事 松田 尚美

(2)評議員理事の異動による補欠選任(令和3年3月9日付)

- ・退任評議員 松田 尚美
- ・就任評議員 植西 信雄

(キ) 北海道業務完了検査(道補助金、委託金)

(ク) 表彰、褒章、叙勲

(1)各種表彰

- ・厚生労働大臣表彰（6名）
- ・全国社会福祉協議会長表彰（17名）
- ・北海道関係表彰
 - 北海道社会貢献賞（163名）
 - 北海道社会福祉協議会会長表彰（184名）
- ・全国民生委員児童委員連合会長表彰
 - 優良民生委員児童委員協議会表彰（3地区）
 - 民生委員児童委員功労者表彰（20名）
 - 永年勤続民生委員児童委員表彰（93名）

(2)春の褒章、叙勲（19名・敬称略）

・褒章

藍綬褒章	竹脇 征秀（根室市・現）	佐藤 幸子（根室市・現）
	榊本 保信（当別町・元）	

・叙勲

旭日小綬章	加藤 忠（白老町・元）	
瑞宝小綬章	佐々木 譲（美唄市・元）	吉田 武史（北広島市・元）
瑞宝双光章	菅原 正良（苫小牧市・元）	福田儀三郎（美唄市・元）
	松崎 義昭（名寄市・現）	宮脇 昭道（池田町・元）
	横田 明（岩見沢市・現）	
瑞宝单光章	伊藤 勝夫（函館市・元）	植田 秀雄（沼田町・元）
	大塚 武（安平町・現）	岡山 敏幸（南幌町・元）
	北 直義（上砂川町・元）	工藤 國忠（占冠村・元）
	志尾 良治（岩内町・現）	中村 征夫（奥尻町・現）

(3)秋の褒章、叙勲（21名・敬称略）

・褒章

藍綬褒章	長沼 敏文（せたな町・現）	松田 安臣（帯広市・現）
	松本 健（新冠町・元）	

・叙勲

瑞宝双光章	石上 源應（小樽市・現）	小松 巖（紋別市・元）
	高橋 佳子（美唄市・元）	野 昭憲（美幌町・元）
	平倉 範子（上富良野町・現）	松田 政志（倶知安町・現）
	太田 重雄（南幌町・現）	
瑞宝单光章	安達 昇（稚内市・元）	磯邊 育子（函館市・現）
	川森 勝衛（岩見沢市・元）	黒田 鐵博（八雲町・元）
	櫻井加代子（釧路市・現）	高藤 昌志（北広島市・元）
	仲川 正純（士別市・元）	能登谷世津子（函館市・元）
	松川 武二（旭川市・元）	山口 薫（岩内町・現）
	関戸 和幸（滝川市・現）	

(ケ) 弔 慰

- ・弔慰規程による弔慰金贈呈 5件

イ 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関する国・道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

ウ 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(ア) 定期提出書類

- ・令和元年度事業報告、収支決算定時提出（北海道庁へ電子申請）
- ・令和3年度事業計画、収支予算定時提出（北海道庁へ電子申請）

(イ) 変更届出書類

- ・理事、評議員補欠選任変更届出提出（北海道庁へ電子申請）

エ その他

(ア) 令和2年7月豪雨災害義援金の募集

九州ならびに中部地方に甚大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨災害」義援金を募集し、全国民生委員児童委員連合会が設置する「被災地民児協支援募金」に送金を行い、被災地民児協への贈呈を付託した。

(1)募集期間 令和2年7月14日(火)～9月30日(水)

(2)災害義援金浄財

- ・道内136民児協 4,161,576円

(3)義援金の送金

- ・令和2年10月30日(金) 4,161,576円

(イ) 令和3年福島県沖地震災害義援金ならびに支援金の募集

令和3年2月13日、宮城県、福島県の一部で最大震度6強の地震が観測され、各地に大きな被害をもたらした「令和3年2月福島県沖地震」災害義援金ならびに支援金の募集を行った。

(1)募集期間 令和3年2月24日(水)～4月30日(金)

(2)災害義援金浄財

- ・道内76民児協 974,131円（令和3年3月31日現在）

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人 北海道民生委員児童委員連盟